

がん化学療法レジメン

第1版 | 改訂日 |

登録日	R2.6.11	実施区分	<input type="checkbox"/> 入院のみ ■ 入院及び外来	初回入院	<input checked="" type="checkbox"/> 必要	
レジメン番号	悪性リンパ腫(ML)-048	診療科名	血液内科			
レジメン名	R2療法					
レジメン補足	リツキシマブ+レナリドミド					
がん腫など	再発・難治の濾胞性リンパ腫、辺縁系リンパ腫					

薬剤名	漏出	投与量	1 (週)							2							3							4						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
リツキシマブ (リツキサン)		375mg/m ² (1コース目)	●																											
リツキシマブ (リツキサン)		375mg/m ² (2~5コース目)	●																											
レナリドミド (レブラミド)		20mg (内服)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
1コース期間	28日	目標コース数	■有 (5 コースまで)														□無 (PDまで)													

点滴時間	Day1 : 約4時間(初回)、約2時間30分(2回目以降)														
注意事項など	<p>リツキシマブは生食にて10倍に希釈して投与すること 本剤投与の30分前に抗ヒスタミン剤(クロルフェニラミン(ネオマレルミンTR錠6mg))、解熱鎮痛剤(ロキソプロフェン・アセトアミノフェンなど)の前投与を行うこと ★注入開始速度は患者の状態に応じ適宜減速すること★ 注入速度に関連して、<u>血圧降下・気管支痙攣・血管浮腫等の症状が出現するので、本剤の注入速度を守り、注入速度を上げる際は特に注意すること</u></p> <p>《治療スケジュール》 <u>1コース目</u> リツキシマブ : day1,8,15,22 レナリドミド : day1-21 <u>2~5コース目</u> リツキシマブ : day1 レナリドミド : day1-21 <u>6~12コース</u> レナリドミド : day1-21</p>														

Day 1

《メイン》

投与順序	投与薬剤名	投与量 単位	点滴時間 投与方法
①	生食	50mL	ルートキープ
②	生食	必要量	右図(※) 点滴
	リツキシマブ	375mg/m ²	
③	①の残りの生食でフラッシュ		

※投与速度※

〔初回投与時〕

最初の30分は50mL/Hで開始する。

患者の状態を十分観察しながら、30分ごとに

50mL/Hずつ上げることができる。

(最大速度 : 400mL/H)

〔2回目以降〕

初回投与時に発現した症状が軽微であった場合、

100mL/Hで開始し、30分ごとに100mL/Hずつ

上げることができる。

(最大速度 : 400mL/H)

★流速up後は必ずバイタルチェックを行うこと★